

行政報告の主な内容（4課15項目）

(1)総務課	町葬について
	暴風雪について
	十勝岳噴火総合防災訓練について
	自衛隊・基地対策関係について
(2)企画商工観光課	金融機関との包括連携協定締結について
	ふるさと応援モニター制度について
	「泥流地帯」映画化の進捗状況について
	冬の観光イベントについて
(3)町民生活課	町税等の収納対策について
	確定申告の受付について
	交通安全対策について
	クリーンセンターのダイオキシン類の測定結果について
(4)教育振興課	成人式について
	児童生徒の部活動等の活躍について
(5)総務課	建設工事の発注状況について

行政報告

(平成30年3月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第1回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

この機会に、昨年12月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課行政報告 [総務班関係])

はじめに、町葬についてであります。名誉町民 前上富良野町長 故尾岸孝雄様が2月14日に急逝されたことから、2月18日に通夜を、19日に町葬並びに告別式を、社会教育総合センターにて執り行い、故人にゆかりのある延べ750名を超える皆様のご参列をいただき、尾岸前町長の人柄とご遺徳を偲び、故人の冥福を祈ったところであります。

(総務課行政報告 [基地調整・危機管理室関係])

次に、3月1日から2日にかけて暴風雪についてであります。事前の予報により数年に一度の規模とされていたことから、安全確保のため3月2日は町内の小中高等学校においては臨時休校とし、町営バス十勝岳線において第3便以降を臨時運休としたところであります。人的な被害はなかったものの、農業用倉庫、格納庫、ビニールハウス、住宅の一部損壊等の報告を受けたところであります。

次に、十勝岳噴火総合防災訓練についてであります。2月21日から22日の2日間、十勝岳火山防災協議会の主催により実施いたしまし

た。訓練実施にあたっては、旭川地方気象台、陸上自衛隊、北海道警察、富良野広域連合消防本部、上富良野消防署、消防団など多数の関係機関にご協力をいただいたほか、本年は北海道危機対策局にも参加いただき北の災害食の提供や、現地対策本部会議を「Web会議」にて実施したところであります。

今回の避難訓練では、町内全域で21箇所の避難所を開設し、うち住民会、自主防災組織による独自の訓練を行った10か所の避難所において、178世帯264人、7事業所11人の参加をいただいたところあります。

この度の防災訓練にあたり、各防災関係機関のご協力に対し、改めて感謝申し上げますとともに、今後も訓練のみならず日頃からの防災意識の向上に努めてまいります。

次に、自衛隊関係であります。1月23日から24日、2月7日から8日にかけて、富良野地方自衛隊協力会及び同上富良野支部によります「上富良野駐屯地現状規模堅持更なる拡充を求める要望」を、また、基地対策関係では、1月30日から31日に上富良野町基地対策協議会によります「防衛施設周辺整備対策等に関する要望」を防衛省及び関係国会議員に行ってまいりました。

また、2月23日に上富良野町自衛隊退職者雇用協議会主催の自衛隊定年退官予定者激励会に、3月3日には富良野地方自衛隊協力会主催の富良野地方自衛隊入隊・入校予定者激励会に出席したところあります。

(企画商工観光課行政報告 [企画政策班関係])

次に、金融機関との包括連携協定についてであります。昨年10月の旭川信用金庫に引き続き、「上富良野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実効性を高めることを目的として、1月16日、空知商工信用組

合との間で「包括連携に関する協定」を締結いたしました。これらを通じ、地域経済の活性化や地域産業の振興など、4つの政策分野に掲げられた施策・事業の推進につなげてまいります。

次に、ふるさと応援寄付モニター事業についてであります。昨年6月21日にインターネットによる受付サイトが開設されて以降、2月20日時点の寄附件数は4千368件で、寄附金額は5千619万円となっております。また、企業版ふるさと納税につきましても、1件、70万円のご寄附をいただいたところでもあります。

なお、モニター商品に対するアンケートにつきましては、71件の回答があり、総合的には高い評価をいただいているところではありますが、寄せられたご意見等を参考に、商品の磨き上げや新たな商品の開発など、地域経済の活性化につなげてまいります。

次に、「泥流地帯」の映画化についてであります。1月19日、町内21団体で構成する『「泥流地帯」映画化を進める会』が設立されました。今後はこの会を核として、まずは映画化の実現に向けた様々な活動が予定されており、地域再生計画のプロジェクトとして地域の活性化につながるよう、活動・運営に対する支援を行ってまいります。

(企画商工観光課行政報告 [商工観光班関係])

次に、冬の観光イベントについてであります。昨年の大晦日から元旦にかけて、かみふらの120年のフィナーレを飾る第31回「北の大文字」が行われ、大文字のかがり火と華麗な冬の花火の中、ご来場いただいた約1千200人の皆様とともに、十勝岳の静穏と町民の幸せを祈念したところでもあります。

また、2月4日、本年で54回目となる「かみふらの雪まつり」を日

の出公園を会場に開催し、当日は天候にも恵まれ、約2千500人の町民の皆様にご来場をいただきました。

会場には、上富良野駐屯地第2戦車連隊制作によるアンパンマン大雪像をはじめ、商工会青年部制作の滑り台、役場職員互助会制作によるミニ雪像も披露され、お子様から大人までが参加できる多様なアトラクションとともに、楽しい冬の1日を過ごしていただくことができました。

雪像制作やイベントの運営はもとより、御支援、御協賛をいただきました各機関・団体・事業者の皆様には感謝を申し上げます。

(町民生活課行政報告 [税務班関係])

次に、町税等の収納対策についてであります。今年度の取組状況については、1月末現在において、国税徴収法に基づく預金調査、給与調査等の財産調査を実施し、所得税還付金、普通預金、給与、動産など、合計80件の差し押さえを執行し、292万1千404円を換価収納したところであります。

この間、夜間納税相談窓口を開設し、12月期までに現年度分の未納805件に対し納税催告を行うなど、納税の推進を図ってまいりました。

次に、平成29年分所得税の確定申告の受付についてであります。2月16日から3月15日までの間、また、消費税及び地方消費税の確定申告については、2月16日から4月2日までの期間で実施しており、申告者の皆様がスムーズに申告できるよう、所得税の申告と同時に受付・相談の対応を図っているところであります。

(町民生活課行政報告 [生活環境班関係])

次に、クリーンセンターのダイオキシン類の測定結果についてであります。昨年6月の測定では、A系が0.023ナノグラム、B系は

0.044ナノグラムであり、町独自で定めております基準値の5ナノグラムを大きく下回る測定結果となっているところであります。2回目の測定は2月19日と20日に実施され、検査結果については3月下旬に報告されることとなっております。

施設も平成11年度から稼働し19年を迎えることから、設備の経年劣化も視野に入れ、安全で安定的な管理運営に努めてまいります。

次に、交通安全対策についてであります。本町におきましては、3月3日に交通死亡事故ゼロ3千日が達成できたところであります。

これもひとえに町民一丸となった交通安全の取り組みを進めてきた結果であり、関係機関のご協力に感謝申し上げます。

3月10日には交通安全町民大会2018の開催を予定しており、今後とも町民一人ひとりが交通安全の意識を高め、交通死亡事故ゼロに対する意識を継続し、「安心して暮らせるまちづくり」に向けて活動を推進してまいります。

(教育振興課行政報告)

次に、成人式についてであります。1月7日、保健福祉総合センターかみんにおいて、町議会議員をはじめ来賓各位のご臨席をいただき、新成人80名の出席のもと、成人式を挙行いたしました。

式典では、東中清流獅子舞保存会と上富良野安政太鼓保存会による町の伝統芸能が披露され、出席者の皆様とともに新成人の門出を祝福したところであります。

次に、児童生徒の部活動等における活躍についてであります。クロスカントリー競技では、中体連地区大会において、上富良野中学校の選手2名が優勝並びに入賞を果たし、1月12日から行われた全道大会に

出場し、^{あおのかなむ}「青野叶夢さん」が優秀な成績を収め、2月8日から行われた全国大会に出場を果たしたところであります。

また、吹奏楽アンサンブルコンクールでは、地区予選において、上富良野小学校スクールバンドの児童4名が打楽器四重奏で金賞を受賞し、2月17日に行われた全道大会に出場し、銀賞を受賞したところであります。

児童・生徒の健闘と活躍を称えるとともに、今後の更なる活躍を期待するところであります。

(総務課行政報告 [財政管理班関係])

最後に、建設工事の発注状況についてであります。12月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、3月5日現在、件数で4件、事業費総額で1億409万400円、本年度累計では54件、事業費総額8億9千430万4千800円となっております。

詳細につきましては、お手元に、「平成29年度建設工事発注状況」を配付しておりますので、御高覧いただきたく存じます。